

## 食品ロス削減推進計画 (令和4年12月策定)

各主体(市民、事業者、室蘭市)がそれぞれの役割を理解して食品ロス削減に取り組み、2017年度を基準として、**2030年度までに食品ロスの20%を削減すること、**外食で食品ロス削減の取り組みをしている市民の割合が**80%以上**となることを目標としている。

### 市民の役割

- ・消費者として食品ロス削減の重要性を理解し、自らの行動について意識する
- ・日常生活で使いきりや食べきりなど食品ロス削減となる取り組みの実践に努める

### 事業者の役割

- ・サプライチェーン全体で食品ロス削減の必要性を理解し、削減に努める
- ・やむを得ず発生する食品廃棄物は、飼料化や肥料化による食品リサイクルに努める

### 市の役割

- ・率先して食品ロス削減の取り組みを実践する
- ・食品ロスに関する情報収集や普及啓発などにより、市民と事業者の食品ロス削減に対する機運醸成を図る

### これまでの取組

1. 全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会への参加
2. ホームページ等を活用した普及啓発
3. 食品ロス削減に関する出前講座の実施
4. フードドライブの実施

## 市民向けの取り組み

### 目標

食品ロス削減手法や啓発イベントの実施により、家庭で発生する食品ロスの削減を図る

### 取組

1. 食育活動の推進  
⇒ 授業や食通信を通して、子供たちに食品ロス問題を知ってもらい、将来にわたって食品ロス削減が意識される環境を作る。
2. 家庭で実践可能な食品ロス削減の取り組み推進  
⇒ リメイクレシピなど家庭で実践できる取り組みを募集し、それらのアイデアをリーフレットとしてまとめるなど、広く周知する。
3. フードドライブ・食品ロス削減啓発イベントの開催  
⇒ 今後も継続して開催し、市民周知に努める。
4. 生ごみ処理機の利用促進  
⇒ 食品廃棄物の減量に効果的な生ごみ処理機を、利用するメリットや購入助成などを周知し利用を促進する。

## 事業者向けの取り組み

### 目標

食品ロス削減手法の周知や支援により、市民と事業者が協力して食品ロスを削減する環境の形成を目指す

### 取組

1. 飲食店での食品ロス削減の取り組み支援  
⇒ 食品ロス削減ポスターの配付など、利用者に食品ロス削減を意識付ける取り組みの支援を行う。  
⇒ 「mottECO」などの先進事例から飲食店での持ち帰りを検討する。
2. 食品小売店での食品ロス削減取り組みの紹介、周知  
⇒ 「てまえどり」や他事業者の効果的な取り組みを情報収集し、優良事例を紹介するとともに、市内事業者の取り組みを広く市民に周知する。
3. 消費者協会等による食品ロス削減の取り組み周知  
⇒ 消費者協会等が実施するフードドライブなどのイベントを市ホームページ等で周知し、より多くの市民が参加するよう支援する。